



きんし

令和4（2022）年10月3日

第6号 学校だより

墨田区立錦糸小学校



<http://www.sumida.ed.jp/kinshisho/index.html>

心身の栄養を

校長 高山 幸

秋の声が聞こえる美しい季節が到来しました。朝晩は冷え込む日が多くなり、衣替えを急がなくてはと感じています。

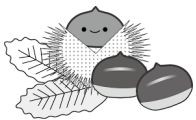
学校もあと一週間で折り返しとなります。4月より、保護者の方々、地域の皆様には大変お世話になりました。9月に行われた祭礼にも多くの錦糸小の子供たちが参加させていただきました。櫓の上で太鼓を叩く児童が大きく見え、幾重にも広がる輪の中に大勢の児童の姿や保護者の方を見つけることができました。地域で育てていただいていることに本当に感謝申し上げます。

「天高く 馬肥ゆる秋」とのことわざがあります。空が澄み渡り高く見える秋頃、馬たちも過ごしやすく食欲も増してたくましく育つといった、食物の豊富さと快適な気候に対する感謝の気持ちが、現在では表現されています。確かにこの時期は過ごしやすく、給食にも、柿や栗、さつまいもや里芋など、季節ならではの食材が登場します。

さて、栗は果実を付けるために植えてから3年、柿は8年以上もかかると言われています。それは、栗や柿は果実を付けるために、木の幹や枝、葉に養分を作り蓄積する必要があるからです。実を付けるまでの年月を記すとともに、「簡単には一人前になれず、ひとかどの人物になるのには努力が必要だ」という意味でも使われます。



私たちは、小学校6年間、中学校3年間と、9年間の義務教育を受けています。高校、大学、大学院と進む人も少なくありません。その間、栗や柿が養分を蓄えるように、人もたっぷりと栄養を蓄え大きく成長するのだと思います。毎日がんばっている勉強や運動、友達との交流は子供たちの心身の栄養となります。うまくいく経験だけでなく、失敗を繰り返し、辛い思いをしたときでさえも、いつしか自分の力になります。長い人生を歩む中で、たっぷりの栄養が実となる時が来ることでしょう。一人一人が栄養を蓄え、いつか、大きな幸せの果実になることを願わずにはられません。



10月7日（金）には、前期の通知表「のびる子」をお渡しします。子ども一人一人の、がんばったことや、さらに伸ばしたいことを記載してあります。どうぞご家庭でも、がんばったことを見つけ、認め、励ましていただければ幸いです。

そして、11日（火）からは、後期が始まります。

学校教育目標である、

○おたがいを大事にする子

○最後までやりとげる子

○進んで学習する子

○からだをきたえる子

の4点を達成できるように、学習や運動を工夫して行い友達との豊かな関係づくりに尽力してまいります。

後期も、保護者の方々、地域の皆様のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



生活目標
保健目標
給食目標

元気に遊ぼう 運動しよう
生活リズムを見直そう
時間を守って食べよう

ひなんくんれん ひ と くんれん ようす 避難訓練(引き取り訓練)の様子

生活指導部

9月3日(土)に、引き取り訓練を実施しました。災害時や児童だけでの下校が安全ではないという場合を想定して、保護者や引き取り人に、児童の引き取りをしていただくという訓練です。昨年度に続き、今回は感染症対策のため、1年生のみの引き取り訓練を行いました。多くの保護者の方々が引き取りに来ていただき、スムーズな引き渡しができました。ご協力ありがとうございました。東日本大震災では、保護者の方々の帰宅が困難になり、夜遅くまで児童を学校で預かり、引き渡しを行った経験があります。この機会に、保護者以外の引き取り人の登録者を見直したいという方は、担任にその旨をお伝えしていただけたらと存じます。



きょうしつ ようす セーフティ教室の様子

生活指導部

9月20日(火)に本所警察所の方を招いてセーフティ教室を行いました。

1～3年生は「いかのおすし」についての話を聞きました。知らない人について「いか」ない、車に「の」らない、きけんを感じたら「お」おごえをだす、「す」ぐにげる、おとなの人に「し」らせる。これらのことについて、動画を視聴したり、お話を聞いたりして学習しました。

4～6年生はNTT Docomo スマホ・ケータイ教室をオンライン授業で行いました。「直接会わないときのコミュニケーション」「自分や友達の個人につながる情報」をテーマに実例を基にした動画を視聴し、その危険性についてみんなで考える授業を行いました。

セーフティ教室で学習したことを忘れずに、安全で安心な生活が送れるようにしていきましょう。



きょうしつ プラネタリウム教室(4年)

第4学年担任

9月6日(火)にコニカミノルタプラネタリウムの講師をお招きし、プラネタリウム教室を実施しました。太陽と月と星について、映像を見ながら詳しく解説していただきました。理科の学習で星の色と明るさを学習しているため、特に星座への関心が高く、大変興味深く話を聞いていました。

[児童の感想]

- 星座の数が88こあることや、りゅうせいぐんのことを知れてよかったです。星に行ってみたくまりました。
- 月について形が変わることや動き方について知ることができ、きょうみをもちました。今夜月や星を見てみようと思いました。
- 全部がすごく勉強になりました。もう一回星空を見たいなと思いました。



せ 攻める！ にほんご きょうしつ ちょうせん 日本語教室の挑戦

日本語教室担当

今年度の日本語教室は、17名の児童が日本語教室で勉強をしています。今年度の日本語教室では、日本語教室に関わる児童や教員が一つ一つの活動に積極的に挑戦をして欲しい！という願いを込めて「攻める！日本語教室」というスローガンで活動をしています。

そんな「攻める！日本語教室」の取組の一部を以下に紹介します。

☆ 日本語発表会 ☆

2年生の児童2名が、5月から7月までの週2日のグループ授業では、「日本語教室の紹介」というテーマで、学習に取り組みました。きっかけは、「日本語教室がなかったら、ひらがなやカタカナや漢字がうまくならず大変だった。」という児童の一言からでした。

そこで、言葉の正しい使い方を学ぶ目的で、日本語教室にあるものの紹介や先生へのインタビューを行いました。

夏休み前に、日本語教室がどんなところかを教えたい！という思いから、クラスで発表会を行いました。この活動を通して、相手に分かりやすく伝える力を伸ばそうと考えました。

発表動画が完成すると、二人とも喜んでいたので印象的でした。



9月からは、今年度行われる学芸会に合わせ、日本語児童の「話す力」を高めたいとの思いで、「日本語読み聞かせ会」を企画しています。どんなふうに読むと聞いている人に伝わりやすいのかを考え、授業の時間で練習を行い、発表する計画です。これにより、日本語教室児童がさらに自信を持って活動できるようにしたいと考えています。

がくげいかい 学芸会について

学芸会委員会

10月29日(土)に学芸会を実施します。コロナ禍ではありますが、できることを子供たちと相談しながら練習を進めていきたいと思っています。感染状況によって、変更等あるかと思いますが、各学年の保護者の方々にも、参観いただきたいと考えています。手指の消毒、マスクの着用、速やかな入れ替えなど、ご協力お願いいたします。

詳細については、後日配布いたします通知の方をご確認ください。



じゅうよう
重要

ねが
お願い

日頃より、お子様の健康観察にご協力いただきありがとうございます。お子様本人やご家族に体調不良の方がいる場合は登校をお控えください。

体育、休み時間、登下校時は他者との距離をとりながらマスクを外すよう声かけをしています。ご家庭でもお話をさせていただくようお願いいたします。

※スクールカウンセラー相談日※
岩本：10月4・11・18・25日(火)
林：10月6・20・27(木)
10月15日(土)

[予約窓口] 03-3625-0311 (副校長)